

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	認知症の進行などや身体機能の低下による転倒などの事故が多くなっている。	利用者が安心・安全な生活が送れるようにする。	介護計画に基づいた実施記録の整備、利用者の現状の即した介護計画の見直しを行う。特に身体機能の低下による転倒などの事故の多い利用者については、事故再発防止の目標を追加する。	12ヶ月
2	49	利用者の重度化に伴い、ご家族との外出や外泊が気軽にできなくなっている。	いつでも気軽に気分転換ができるようにする。	天気の良い日は気分転換ができるようにお茶の時間を施設前にある駐車場を利用して行う。利用者と職員がゆったりとした時間が過ごせるようにする。駐車場の整備を行う。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。